

Rancher 2.4 が Kubernetes を 100 万クラスタのサポートを可能にするエッジへと導く

エッジのスケラビリティ、ゼロダウンタイムメンテナンス、セキュリティ強化、及びホスティングの選択肢拡大などを含む最新版をリリース

カリフォルニア州クパチーノ – 2020 年 3 月 31 日 – Kubernetes の管理プラットフォームとして最もよく使われているソフトウェアの提供元である [Rancher Labs](#) は、本日 Rancher 2.4 の一般公開版を発表しました。Kubernetes はデータセンターとクラウドからエッジに至るまで共通したコンピューティングを可能にするエンジンです。

Rancher の最新版は、企業があらゆる環境においても Kubernetes を利用できるスケラビリティ、パフォーマンス、そしてセキュリティを提供します。

Rancher Labs の CEO、Sheng Liang 氏は次のように述べています。「多くの企業は、異なる環境及び複数のクラスタ・クラウド環境における Kubernetes の管理ができる、唯一のプラットフォームである Rancher に目を向けています。Rancher 2.4 は『あらゆる場所で Kubernetes を実行する』という当社の企業戦略の実証です。現在それらの解決に必要とされるソリューションとして、スケラビリティ、複雑性及び開放性において他社と更に差をつけることとなります。」

Kubernetes をクラウドスケールからエッジスケールに

[市場調査会社の Gartner によると](#)、2022 年までに 75% の企業のデータは、データセンターやクラウド環境以外で作成され処理されるようになると予測しています。企業は 5G を通じて数 TB のデータをモバイルユーザに提供し、または低エネルギーの集合型風力発電所のリモートネットワークを管理、もしくは数千店舗の販売店ソフトウェアを更新、あるいは顔・物体認証ができる高度なセキュリティ機能搭載カメラを管理する、といった場面において、エッジが大規模な Kubernetes のデプロイの普及を推進しています。

Rancher 2.4 により、Rancher Labs はエッジスケールの Kubernetes 利用に必要なスケラビリティ、管理機能やセキュリティ機能を提供します。

主な機能強化は以下の通りです。

- **100 万クラスタのサポート:** Rancher 2.4 のプレビュー版では、100 万クラスタをサポートできるアーキテクチャを提供しています。一般公開版では現在 2,000 クラスタと 10 万ノードのサポートを提供します。
- **K3s によるコネクション維持:** クラスタが固定でない、または不安定なネットワーク接続環境で使われている場合でも、Rancher 2.4 はクラスタの管理、アップグレードやパッチ適用に最適です。Rancher 2.4 はリモート経由でアップグレードを実行、K3s のローカルクラスタでそのプロセスを維持できます。このようにユーザはローカル環境でアップグレードやパッチを管理し、接続ができる時に管理サーバと同期させることができます。

- **RKE (Rancher Kubernetes Engine) のゼロダウンタイムメンテナンス:** 企業の活動とビジネスに不可欠なアプリケーションの利用増加により、Kubernetes のインフラストラクチャを中断せずに維持することが重要となります。Rancher 2.4 はゼロダウンタイムメンテナンスを実現することで、企業がアプリケーションを中断せず、Kubernetes のクラスタとノードのアップグレードを行うことが可能になります。それゆえユーザは DNS などのサービス継続が中断されないように、機能拡張の更新戦略を自由に設定することができます。
- **CIS ベンチマークスキャンでセキュリティ強化:** Kubernetes 戦略を成功するために最も重要なのはクラスタのセキュリティです。しかしマーケティング会社である [AimPoint](#) の調査によると、44%の企業は Kubernetes コンテナを巡るセキュリティの懸念を理由にアプリケーションへの本番稼働の適用を遅らせました。これに対応するために Rancher 2.4 は、アドホックに RKE クラスタのセキュリティスキャンを実行することができるよう、業界に広く認められる 100 以上の基準に基づく米国インターネットセキュリティーセンター (Center for Internet Security、通称 CIS) に対応しました。ユーザはあらゆるクラスタのセキュリティ上の要求事項を満たすために、自ら必要なテストの設定を行い、診断の合否判定情報を示すレポートを作成し、セキュリティ要件に見合った修正を行うことが可能となります。

Hosted Rancher

多くの企業はオンプレミスにデプロイした Rancher のサーバに対し、それを管理するために必要なインフラ、そしてコンピューティングや人材リソースに対して、できるだけ手間を掛けないようにしたいと考えています。そのニーズに応えるため、ユーザに専用の AWS インスタンスを使用した Rancher サーバ管理プランを「Hosted Rancher」として Rancher 2.4 より提供します。Hosted Rancher は完全な機能を持ち、99.9%のサービス品質保証制度 (SLA) を提供するうえ、セキュリティパッチやバックアップをストレスなく更新することが容易になります。GKE (Google Container Engine) や AKS (Azure Kubernetes Service) などのクラスタはサービス品質保証には含まれず、従来通り各配信プロバイダにより提供されます。

独自の企業戦略が会社の成長を加速

プロプライエタリに統一されたスタックの運用を、マルチクラウドをサポートするために要求する他のソリューションがある一方、Rancher はオンプレミス、クラウドやエッジ環境を問わず、RKE、K3s、EKS や GKE を含め、あらゆる認定されたディストリビューションに対応し、操作が簡単なうえ一貫性のある Kubernetes の管理を実現しています。

Rancher Labs の CMO (最高マーケティング責任者) を務める Peter Smalls 氏は次のように述べています。「顧客を全ての環境において強制的にプロプライエタリな Kubernetes スタックを統一的に運用させることは、各環境でそれぞれ最適なディストリビューションに対するサポートを提供することと根本的に違います。Rancher だけが提供できる柔軟性、自由さ、そしてコストパフォーマンスは、現在も未来もお客様が求めているものです。」

Rancher の企業アプローチは、既に顧客と投資家に共感を獲得しています。2019 年度、当社の収入は前年比 169%増加しました。先般、当社は 4 千万米ドルのシリーズ D 投資ラウンドも発表しました。追加資金はイノベーションの加速、マーケティング支出の増加、並びに営業地域の拡大にあてられる予定です。

お客様のコメント

アフリカで規模において第三位の小売銀行である ABSA Group Limited コンテナプラットフォーム マネジメント部長 Zak Anderson 氏:

「当社の支店では統一した仕組みがなかったので、場所により必要なコンポーネントが異なりました。当社はまだ物理サーバを使用していますが、ハードウェアのインストールや OS 設定、アプリケーションのインストールにはエンジニアが必要です。その過程は 5 日間に及ぶこともあり、そのコストは約 2,000 米ドルです。Rancher 2.4 を導入したら、K3s はサーバにプリロードし PXE を通じてリモートで起動し、Rancher の Kubernetes 環境に自動的に接続しリモート管理することができます。」

Optoro 社 プラットフォームオペレーションディレクター兼最高情報セキュリティ責任者 (CISO) Zach Dunn 氏:

「当社の全ての Kubernetes クラスタは Rancher により一括管理しています。セキュリティに関するシステムの構成を高度に可視化して管理することは当社にとって不可欠です。Rancher をその管理の中心に配置することにより、当社の大規模で複雑な分散アーキテクチャの大幅な可視化と、プラットフォームのセキュリティを改善することができました。セキュリティツールを利用する際は、会社の過去と将来のニーズへの包括的な理解が必要です。Rancher は管理過程を簡素化し、多くのプロセスを自動化してくれました。」

15 億人以上の顧客数を持つモバイルペイメント会社である DIMOCO 社システムエンジニア Philipp-Michael Radl 氏:

「ゼロダウンタイムでクラスタをアップグレードすることに期待しています。従来の Rancher はアップグレード時に全てのノードを停止していましたが、Rancher 2.4 はノードごとに順次再起動とアップグレードができるようになりました。それは今までなかった、当社にとって重要な機能です。」

参考資料

- Rancher の専門家による、Rancher 2.4 の詳しい説明は[こちら](#)のブログをご覧ください。
- 4 月 2 日開催、Rancher 主催の「クラウドからエッジまで Kubernetes の活用」イノベーション・イベントの参加は[こちら](#)よりお申し込み下さい。
- 4 月 15 日開催、Rancher 主催の「Kubernetes をクラウドからエッジへ」オンラインミートアップの参加は[こちら](#)よりお申し込み下さい。
- Rancher による「Kubernetes 戦略を策定する方法」ホワイトペーパーは[こちら](#)をご覧ください。

- Forrester 社による「Forrester New Wave Enterprise Container Platform」レポートは [こちら](#) からアクセスしてください。

Rancher Labs について

Rancher Labs は、大規模な Kubernetes をデータセンター、クラウド、支店やネットワーク、エッジなど、あらゆるインフラ上で実行し、管理するオープンソースソフトウェアを提供しています。主力の Rancher は 3 万人のアクティブユーザー数、及び1億件強のダウンロード数に達し、業界においては最もよく使われているコンテナ管理プラットフォームです。

詳細については、www.rancher.com または公式ツイッター (@Rancher_Labs) をご覧ください。本書で言及された他社の製品名や社名は、それぞれの所有者の商標である可能性があります。

連絡先

Jenna Dobkin

Waters Communications

jenna@waterscomms.com

415-652-2185

Caroline Tarbett

Rancher Labs

caroline@rancher.com

+44 (0) 7914 014145